



# コナジラミ類成虫忌避剤

農林水産省登録  
第23731号

# ベミデタッチ®

®は登録商標

- 有効成分：グリセリン酢酸脂肪酸エステル・・・・・・・・・・80.0%
- 人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）

**ベミデタッチ®はコナジラミ類の忌避剤で、殺虫効果はありません。**  
**従来の薬剤と異なりますので、下記に従ってご使用ください。**

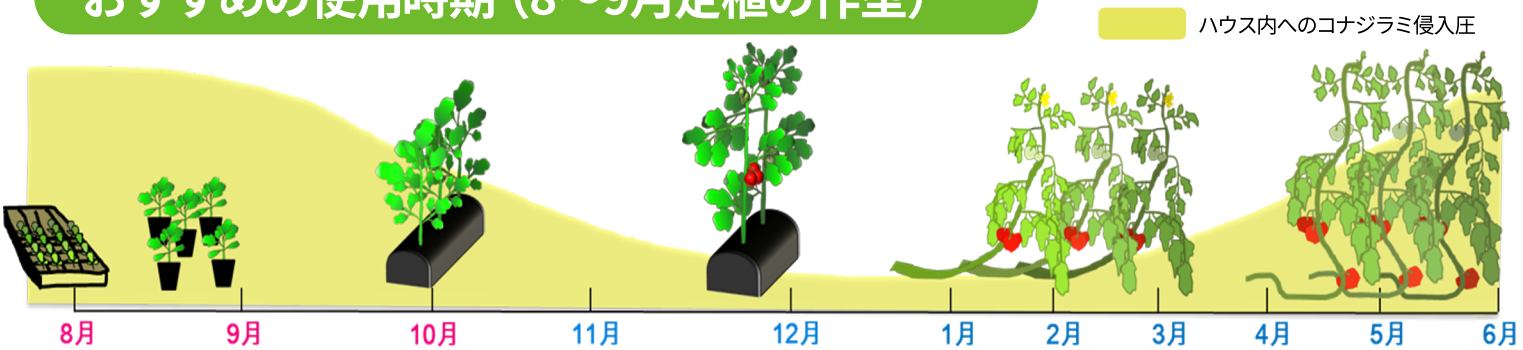
## ベミデタッチ®の上手な使い方

- ★トマトの生育初期～コナジラミ飛込み終了時期\*に使用してください。
- ★7日間隔で上記の期間、連続散布（8～12回程度）してください。
- ★施設栽培で、飛込みを防ぐため必ず防虫ネット（0.4mm以下）を展張してください。
- ★天敵・訪花昆虫にほとんど影響がなく、IPM防除体系で使用できます。
- ★使用に当たっては、都道府県等の関係機関と十分相談してください。

\*生育初期のトマトはタバココナジラミが媒介するトマト黄化葉巻病に感染しやすいです。



## おすすめの使用時期（8～9月定植の作型）



- ・使用開始時期はトマト生育初期（トマト黄化葉巻病の感染苗は定植しない）
- ・コナジラミのハウスへの飛込みが終了する11月上旬頃まで7日間隔で8～12回程度の連続散布。低温多湿条件となるハウスのサイドを閉め切る時期は果実、莖葉部に薬害が生じる場合があるので、使用を控えてください。
- ・軟弱徒長苗や草勢の落ちた株に対して薬害が生じる場合があるので、使用を控えてください。
- ・コナジラミが寄生する葉裏に十分かかるように散布してください。

※展着剤を加用する必要はありません。

## 適用病害虫と使用方法(抜粋)

\*印は本剤およびグリセリン酢酸脂肪酸エステルを含む農業の総使用回数

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期	使用方法	総使用回数*
トマト ミニトマト	コナジラミ類 うどんこ病	500倍	100～300ℓ	収穫前日まで	散布	—

※本印刷物は2025年12月時点での知見に基づいて作成しています。

●使用前にラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。

# ベミデタッチ®の混用事例

## 混用事例について

- この混用事例表は使用者が混用する際の目安となるように、物理化学性・薬害等の試験例・事例を参考にまとめたものです。混用事例を紹介するもので、混用を薦めるものではありません。あくまでも参考事例ですので、使用にあたっては各薬剤の登録内容を十分確認のうえ、ご使用ください。
- 全国的に見た一応の目安として作成しており、地域・産地で経験や知見がある場合は本表より優先させてください。
- 農業は単用でも作物の種類、品種、生育ステージ、気象・栽培条件などによって薬害を生じる場合があります。
- 不明な点は専門の技術者に相談してください。また、混用にあたっては各薬剤の製品ラベルをよく読んでください。相手剤の登録を保证するものではありませんので、最新の登録内容を順守してください。

- ：混用して問題がなかった    ◎：使用直前の混用なら問題なかった    【生育期】 育苗期～着果前まで  
○：混用で凝集するが、攪拌すれば散布に問題なかった    ▲：薬害の点で問題がある    【収穫期】 着果後～収穫終了

## 殺虫剤

薬剤名	トマト		薬剤名	トマト		薬剤名	トマト	
	生育期	収穫期		生育期	収穫期		生育期	収穫期
アーデント水和剤	●	●	グレーシア乳剤	●	●	トルネードエースDF	●	▲※
アカリタッチ乳剤	●	▲	コテツフロアブル		●	ノーモルト乳剤	●	●
アクセルフフロアブル	●	●	コルト顆粒水和剤	●	●	バリアード顆粒水和剤	●	●
アクタラ顆粒水溶剤	●		コロマイト乳剤	●	●	ファインセーブフロアブル	●	●
アグリメック	●		サフオイル乳剤	●	●	フェニックス顆粒水和剤	●	
アタブロン乳剤	●		サンクリスタル乳剤	●	●	フーモン	●	●
アディオン乳剤	●	●	スタークル顆粒水溶剤	●	●	プレオフロアブル	●	●
アドマイヤー顆粒水和剤	●		スピノエース顆粒水和剤	●		プレバソフロアブル5	●	●
アニキ乳剤	●	●	スミチオン乳剤	▲		ベストガード水溶剤	●	●
アフーム乳剤	●	●	ダニトロンフロアブル	●	●	ベネビアOD	●	●
アブロードエースフロアブル	●	●	ダントツ水溶剤	●	●	マッツ乳剤		●
ウララDF	●	●	チェス顆粒水和剤	●	●	マラソン乳剤	◎	
エコピタ液剤	●	●	ディアナSC	●	●	ムシラップ	●	▲※
オレート液剤		●	テルスターフロアブル	●		モスピラン顆粒水溶剤	●	●
カスケード乳剤	●		トランスフォームフロアブル	●	●	モメントフロアブル	●	●
クリアザールフロアブル	●	●	トリガード液剤	●				

※果実に薬害のおそれがある

## 殺菌剤

薬剤名	トマト		薬剤名	トマト		薬剤名	トマト	
	生育期	収穫期		生育期	収穫期		生育期	収穫期
アフェットフロアブル		●	サンヨール	●	●	パンチョTF顆粒水和剤	▲	
アミスター20フロアブル		▲	シグナムWDG	▲	●	ファンタジスタ顆粒水和剤		●
インプレッションクリア	●	●	ジーファイン水和剤	◎	◎	フルピカフロアブル	●	▲※
エコショット	●	●	ジマンダイセン水和剤	●	●	プロポーズ顆粒水和剤	▲	▲
園芸ボルドー	●	▲※	ジャストミート顆粒水和剤	●	●	ベジセイバー	▲	
オーソサイド水和剤80	●	▲※	ショウチノスケフロアブル	●	●	ベルコート水和剤		○
オキシラン水和剤	▲	▲※	スコア顆粒水和剤	●	●	ベルコートフロアブル	●	●
カーゼートPZ水和剤	●	●	スミレックス水和剤		●	ボトキラー水和剤	●	●
カスミンボルドー	●	●	セイビアフロアブル20	▲	●	ホライズンドライフフロアブル	●	●
銅パーシ水和水剤	●	●	ダコニール1000	▲	▲	ポリオキシシンAL水和剤	●	●
カリグリーン	●	●	ドイツボルドーA	●		モレストン水和剤	▲	▲※
カンタスドライフロアブル	▲	●	トップジンM水和剤	●	●	ランマンフロアブル	●	●
カンパネラ水和剤		●	トリフミン水和剤	●	●	リドミルゴールドMZ	●	●
クプロシールド	●	●	ネクスターフロアブル	●		レーバスフロアブル	●	
ゲッター水和剤	●		ニマイバー水和剤	▲	▲※	ロブラール水和剤	▲	
ケンジャフロアブル	●	●	パレード20フロアブル	●	●	Zボルドー	●	●
サブロール乳剤		●						

※果実に薬害のおそれがある

- 上記薬剤以外の薬剤と混用する場合には、事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- 混用によって薬害を生じる薬剤を散布する場合は、散布前後7日以上間隔をあけて使用してください。
- 特に TPN を含む農薬は、薬害を生じるので混用しないでください。



本製品は、理化学研究所の特許実施許諾を受けています。



本商品は、戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 「次世代農林水産業創造技術」の研究成果を活用しています。



石原バイオサイエンス株式会社

〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号